

2012年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第6(最終)戦 伊豆ベロドローム10月ラウンド(ポイントレース&記録会) 平成24年10月13日

主催 日本学生自転車競技連盟

静岡県伊豆市 日本サイクルスポーツセンター 伊豆ベロドローム(250m)

コミュニケ1号 1005
日本学生自転車競技連盟
強化普及委員長 三宅秀一郎

1、スタートリスト・番組表・ポイント組表

- ①スタートリスト等は競技場内で掲示をするが、配布しないので各自ホームページよりダウンロードの上、印刷して持参すること。
- ②女子のポイントレースは(エントリーが3名しかいないため)中止とし、計測種目に振り替える。
- ③申込時点で希望があった追加計測を行う。
- ④TPは単独発走で計測する。

2、ポイントレース

①距離

クラス1 30km(120周・ポイント10周回毎)1組

クラス2 20km(80周・ポイント10周回毎)1組

クラス3 15km(60周・ポイント10周回毎)1組

②ポイントレースには専用のゼッケンとプレートを使用するので、注意すること。

3、会場注意事項

駐車上側の選手用出入口を使用する。受付は選手出入口奥に設置される。

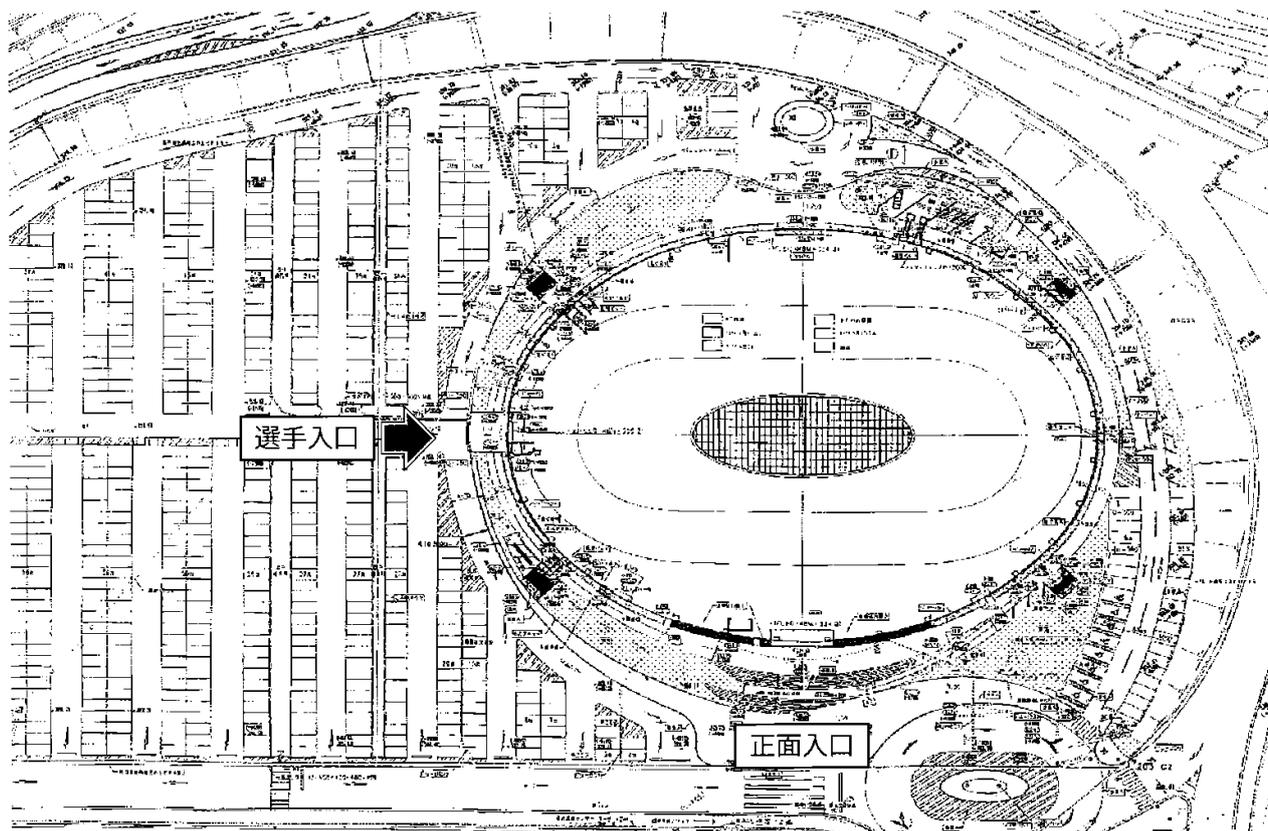
駐車場は自由(特に区画を定めない。)

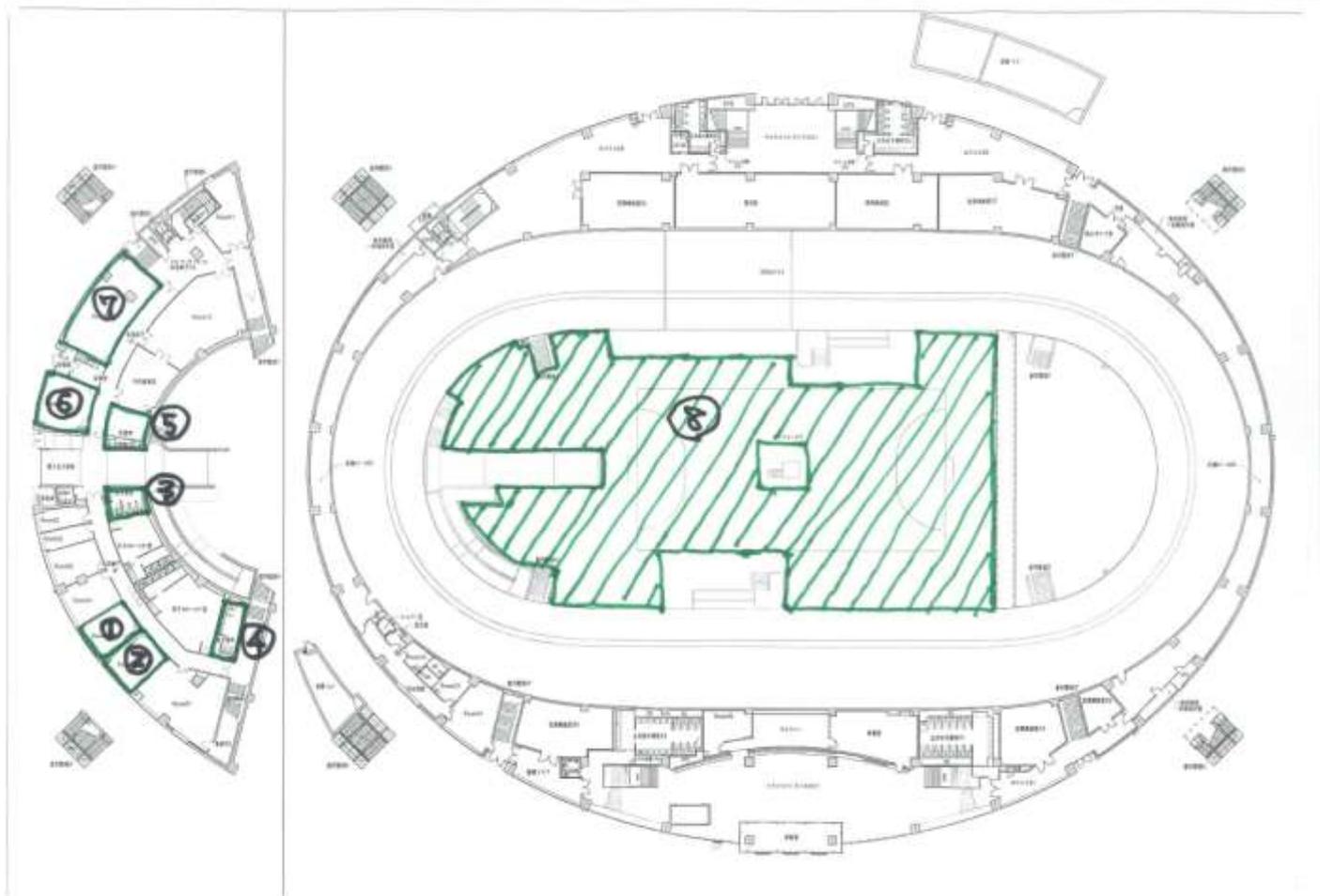
観客席は正面入り口より出入り自由。

選手用入口のある地下1階の指定された部屋・トイレなど・待機ウォームアップエリア・走路以外は立ち入らないこと。

レース観戦とは限らず、施設見学のため一般の見学者が観客席に入る可能性がある。品位を落とすような行動は慎むこと。

ゴミは必ず持ち帰ること。





- ①女子更衣室 ②男子更衣室 ③女子トイレ ④男子トイレ ⑤医務室
 ⑥役員控室 A ⑦役員控室 B ⑧選手ウォームアップ・待機ゾーン

4、練習

①時間割

A グループ 8:15~9:00 東北学院大学 8・慶應大学 9・中京大学 5・東京大学 5 計 27 名

B グループ 9:00~9:45 立教大学 6 名・東海大学 4 名・日本体育大学 13・中央大学 2・明治大学 2 計 27 名

②ペロドローム走行上の注意事項

A コーナーはカント角 45 度。ストレート部分でもカント角度がかなりある。

木製の走路はコンクリートにくらべかなり滑りやすいので注意すること。

新品(皮むき前)のタイヤは滑りやすいので使わないこと。

B スピードがある程度ないとコーナー入口で走行ラインを維持しにくい。

C コーナー部分はブルーバンドが平坦で走路が急角度で接している。

ブルーバンドと走路の境目に驚いて急ハンドルにより落車しやすいので注意。

練習では、平坦部分を半周して反対側で走路に入ることを勧める。

D ブルーバンドと内側の幅が狭いので、基本的に自転車への乗降以外不必要にとどまらないこと。

③同一練習時間のチーム同士話合いの上、練習時の危険低減に努めること。

参考

海外大会では以下のように内側は速く、外側程遅く、3 レーンに分けて練習走行を行っている。

A、ステイヤーラインより上部 1m 幅程度を時速 40km+a で全てのチームが同じスピードで走行することを想定し、メイン周回練習帯とする。基本追抜きは行わない。

B、上記 A の周回練習より遅いスピードで走行する場合は最上部を使う。

C、下部の計測線部分は、レーススピードでの走行レーンとする。

以上